

「 1 学期 終業にあたって 」

令和7年10月10日



樹木の名前は知りませんが、今、正門横のフェンス沿いに赤い花びらを咲かせた花が真っ青な空を背景に綺麗に咲いています。日中はまだまだ暑さが厳しいですが、樹木の花や澄んだ青空に、ほんの少し秋の気配を感じます。

4月10日（木）に始まった令和7年度の1学期、今日で無事終了です。全国的に猛暑が続いた令和7年度。体育等で気分不良を訴える子ども達も例年より多いとのことですが何とか乗り切っ

てくれました。子ども達、よく頑張ってくれたと思います。



4月に豊崎小に赴任し、豊崎っ子のよさ、具体的には、学習面では授業に集中して取り組む子が多いことや発言力が高いこと。先生方の期待に応えようと頑張る姿があります。また、子ども達自身が魅力ある学校づくりのために、児童会を中心にアイディアを出し合いよりよい学校づくり、楽しい学校づくりをしていることも素晴らしいと思います。今年度の児童会テーマは「彩」。豊崎っ子「一人一人が自分のカラー（よさ）を出して豊崎小学校を豊かに、楽しく彩れるように」との願いを込めています。その児童会が発案し



運動会までのカウントダウンの表示を各学級に呼びかけポスターをつくりました。また、掲示委員が「ポスターグランプリ」を企画してくれました。このように、子ども達が考えを出し合い、仲間と協力しアイディアを実行に

移す力。このような力がこれから自分の人生を切り開いて生きていくのに必要な資質・能力になります。こんなこともありました。朝のあいさつ運動です。朝のあいさつは6年生の児童会の子がボランティアで行っていたのですが、その輪が広がり、今では5年生が多数正門に集まってあいさつ運動に取り



組んでいます。今は盛り上がっていますが、当初は、そうではありませんでした。先月の終わりの頃、5年生のある男子が正門に立つようになりました。「一人で」です。この一人の子の行いが徐々に広がり、今では多くの子が率先してあいさつ運動に取り組むようになったのです。私は、自分の小学校時代を振り返り、はたして「一人で」出来たかを考えた時、私にはそんな勇気と実行力はなくできなかっただ

ろうと思います。ですが、この子はできたのです。そして、一人の子の望ましい行動が周りを変えたのです。本当に素晴らしくすごいことだと思います。私は、この子の姿から大切なことを学び取りました。私は、豊崎小学校で「思いやりの心日本一」を掲げています。私の呼びかけは、まだまだ、小さなことですが、この子の姿から学んだように、諦めることなく粘り強く、そして、豊崎小学校の子ども達、保護者、先生方の力を信じてこれからも呼びかけていこうと思っています。

保護者の皆様、子ども達がより良く望ましい方向に育っていくためには、学校職員の力だけでは足りません。保護者や地域の皆様と進むべきベクトルを揃え取り組む必要があります。私自身の力は微々たるものかもしれませんが、2学期以降も皆様のお力添えを宜しくお願い致します。